

山田秋甫 洋装 郷土史家、漢詩人。明治十九年九月、二百日福井縣丹生郡天王村生れ、昭和二十二年没（八六一九尺）。本名彌十郎。別號詩禪外史。一松學舎の學び、二島中洲の師事。歸郷して郡書記、縣史編纂、曠託、群馬縣金山文藝會全講師と務め、昭和十四年からは内務省勤務、傍ら中央大學の出講。

著書、『龍谷年道推』（昭和八年十月、四百福井・菅野隆本刊）、『橘櫛覽傳并短歌集』（昭和九年九月、二百日福井・中村書店、大阪・巧人社發賣）、『新田義貞傳』（昭和十二年五月、二百日福井・八新田義貞郷土刊行會）等。

